

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

## 1. 参加者

L：山本、西

## 2. 山城／ルート

南アルプス 北岳バットレス

## 3. 交通手段

車

## 4. 行動記録

<入山日 2014年9月13日、下山日 9月15日>

### ■2014年9月13日（土）晴れ

神戸発 4：30---高速---芦安駐車場 10：30---タクシー---広河原 12：00---白根御池小屋  
15：00 ---取り付き部（偵察） 17：00---白根御池小屋 18：30

2014年9月14日（日）晴れ

起床 2：00---取り付き部 5：30---ピラミッドフェース 13：30 登攀終了---下山懸垂終了  
16：00---白根御池小屋 17：30

2014年9月15日（日）晴れ

起床 6：00---下山開始 5：30---広河原 10：00---バス---芦安駐車場 11：30 ---帰路：入浴・  
食事 帰神

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

### a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

- ・今回は、ピラミッドフェースを詰め、4尾根、中央陵へと計画書にしていたが、連休のため、少なくとも、4尾根から頂上へ向かう予定をしていた。しかしながら、連休の大渋滞により、途中での撤退を余儀なくされた。

### b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

- ・多数の上部からの落石

### c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

- ・落石について話した。ロープの扱いを慎重にし、落石をおこさない事また、懸垂時にも、落石を起こす危険がある場合には、一気にロープを下に出さず、ロープバックや簡易袋に入れる事や、束ねた状態で必要な分だけ、ロープを降ろすようにすることとした。

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・連休ともあって、往復の芦安からの交通機関及び、テント場也大混雑であった。われわれは、非常に上手く時間ロスもなく出来たが、少し狂うと1時間は簡単に時間をロスされると思われる。
- ・今回、ピラミッドフェースに取り付くつもりでいた。2人とも初めてであるため、前日に取り付きまで偵察を行った。結果、本番時の早朝暗い中でも迷わず、且つ、時間も余分に掛ける必要なく、取り着き点まで行けた事は、良かった。
- ・2時起きで向かったが、既に、下部の5尾根支陵及び、dガリーからは、大渋滞が発生していた。落石も何度も上部から発生しており、このような中では、何時直撃されてもおかしくない状態であった。

- ・他方、ピラミッドフェース下部は、それほどの混雑はしていなかった。
- ・3P目 フェース 20m V+後のバンドの所で、d ガリーから人が押し寄せてきており、本来向かって左側に抜ける所を、結果的に右に抜け上がったため、3P以降は、第4尾根主稜に取り着いたものと思われる。
- ・残念ながら、4P以降は、大渋滞となり、1Pに1時間、それが2時間と、停滞が長くなる。 時間だけが経過したため、撤退を決断した。
- ・ただ、待ち時間に、いろんなクライマー達との語らいは、昔からの友人のように楽しい時間を過ごす事ができた。
- ・今回は、両名ともに初見であった為、通常にはない緊張感があり、得るものも多い山行となった。
- ・大人数が来ている場合には、麓でのビバークや、もっと夜中での出発が必要であるが、次回は、平日をからめ、ゆっくりとした、落石の無い中で楽しみたい。

報告者氏名 山本

2014年9月17日